Stories
Beyond Your Expectations

期待を超える体験
私のホテル時間

文・中野香織
イラスト・小野塚綾子

vol.3

品川プリンスホテル
多彩な表情を持つ刺激的な〝都会の隠れ基地〟

品川駅前にそびえる「品川プリンスホテル」には、ビジネス客、観光客、団体客、家族連れ、カップル、お一人さま……世界中から大勢のゲストが訪れる。品川駅からホテルのロビーに向かう道は、どこの国のお祭りかと思うほど多言語が飛び交う。単なるホテルというよりもむしろ、一大エンターテインメントタウンと呼ぶほうがふさわしい。映画館もあればスポーツ施設もあり、水族館まである。ボウリングもカラオケもできるし、買い物にも困らない。多忙な日常から逃げたいとき、人も建物も少ない田舎に逃げるのもいいが、何でも揃う都会的賑わいのなかに、無名の一人として無防備に埋没してみるのも効果的だ。こうした隠れ方で解放感を味わうのに、品川プリンスホテルは絶好の場所だ。

夜の帳が下りる頃、ディナーにはメインタワー最上階の「DINING & BAR TABLE 9 TOKYO(以下TABLE 9)」を選ぶ。胸がすくほど天井が高く、360度のびやかに夜景が広がる。階下の猥雑さとのギャップもまた一興。9つのエリアに分かれて洗練された食事やお酒が楽しめる巨大空間ながら、どの席に案内されても同席者と親密な感覚を共有できる。私が最も好きなのは、「グリル&ステーキ」エリアの窓際。品川駅の新幹線の発着と羽田空港の飛行機の離着陸が同時に見られるという欲張りな席である。食後は、東京タワーへと光の道が連なる光景が広がる「カクテルバー」に移動する。真新しい高輪ゲートウェイ駅を眺めていると、おのずと未来に思いが及ぶ。バーはなんと午前4時まで開いている。

TABLE 9の夢の続きを見たいときには、ビューバスの付いた高層階の広々とした部屋に限る。近未来アート感覚を求めたいときには、最近改装したばかりのアネックスタワー・ミレニアルフロアの部屋も楽しい。大胆な壁紙が印象的で、バスルームの壁が真紅という意表をつくインテリア。こうした演出がシティホテルの味気なさを吹き飛ばし、新時代の感性の面白さに目覚めさせてくれる。

一度ですべては味わい尽くせない多彩な表情を持ち、何度来ても新しい発見があり、次の仕事のインスピレーションも降り注ぐ。隠れながら明日への準備ができる、私にとっては刺激的な〝都会の隠れ基地〟、それが品川プリンスホテルである。

東京都港区高輪4-10-30
TEL：03-3440-1111（代）
www.princehotels.co.jp/shinagawa/

Beyond Your Expectations
Prince Hotels TOKYO

- □ ザ・プリンスギャラリー 東京紀尾井町
- □ ザ・プリンス パークタワー東京
- □ ザ・プリンス さくらタワー東京
- □ グランドプリンスホテル高輪
- □ グランドプリンスホテル新高輪
- □ 東京プリンスホテル
- ■ 品川プリンスホテル

なかの・かおり　服飾史家・昭和女子大学客員教授。ファッション史から最新モード事情まで研究・執筆・講演を行うほか、企業の顧問を務める。文筆家デビューは19歳、旅行ライターとしてメキシコの旅をリポートした。日本経済新聞、読売新聞などでコラムを連載中。最新刊『「イノベーター」で読むアパレル全史』(日本実業出版社)ほか著書多数。
www.kaori-nakano.com

Design by Yusuke Shibata　Editing by Masami Koshiyama